

横浜市総合保健医療センター しらさぎ通信

第 232 号

■発行日:令和 7年 4月

■発行:

公益財団法人横浜市総合保健医療財団

■発行責任者:総相相談室長 飯塚英里
〒222-0035

横浜市港北区鳥山町1735番地

TEL045(475)0103 FAX045(475)0101

理念:誰もが安心して地域生活が送れる
共生社会の実現を目指します。

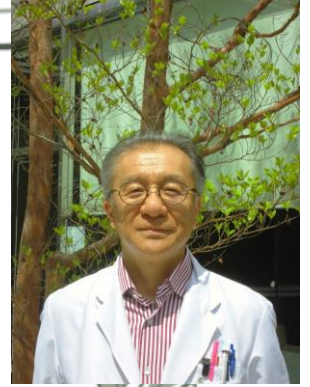
センター長からの新年度のご挨拶

不安定な天候が続きましたが、ようやく暖かな日が多くなってきた今日この頃です。
横浜市総合保健医療センター長の塩崎です。

しらさぎ苑の入居者様やご家族様にはコロナ感染症以後、思う様に面会が叶わず、
ご不自由をおかけしております。コロナ感染症は一昨年度には感染症法上の
5類感染症へ移行し、以前ほどの脅威ではなくなってきており、社会的には感染が
終了した様に受け止められがちです。他方でコロナ感染症は現在も収束しておらず、
当施設をはじめとする高齢者の施設においては散発的に発生しています。

依然として高齢者施設においては脅威であり続けており、引き続きマスク等の感染対策の必要
性が示されており、当施設でもご協力をお願いしております。面会等の制限は、状況を見ながら
少しずつ緩和してはおりますが、一般の社会に比べると遅れた対応であることは否めません。

しかし、入所者さんの安全が何より優先されますので、その点ご理解・ご協力の程
よろしく願いいたします。



塩崎一昌センター長

★5月行事食のご案内★

5/5(月祝) 端午の節句 昼食

筍ご飯/ごま酢和え

天ぷら盛り合わせ など



5/21(水) 新茶を楽しむ会 おやつ

よもぎ饅頭/苺ババロア/

アイスクリーム

飲み物/新茶 など



4/8 頃鳥山川沿いの

ソメイヨシノ



桜をはじめ春の花々が咲き誇っています。

街の風景が華やかで心地好いです。

新年度が始まり落ち着かないこともあるかもしれ
ませんが、一呼吸おいてお過ごしください。

春爛漫の季節を満喫しましょう♪

新たな基本理念について

「誰もが安心して地域生活が送れる共生社会の実現を目指します」

当財団では、「『個の尊重』『安心と信頼』を大切に、質の高いサービス提供を目指します」との基本理念のもとに職員ひとり一人が、誠実で適切な行動をとるよう努めてきました。目まぐるしく変化する社会状況や多様化する時代の要請に応じるために、引き続き地域社会の一員としてその責務を果たしていくため、今の時代・社会状況に則した基本理念及び行動指針を新たに制定しました。今後ともよろしくお願い致します。



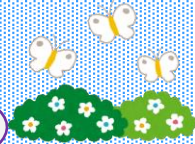
リハビリテーション通信

～春号～



■ 趣味活動報告

3月～4月の趣味活動では、「月夜の菜の花畑」制作を行いました。
淡い月夜に照らされた一面の菜の花畑。丸く切った台紙にちぎった
紙片を貼って、たくさんの菜の花を咲かせました。



まずは準備体操ですよ～！
しっかり指を動かしましょう～



ぐー・ぱー
ぐー・ぱー



結構、
力があるわねえ～

ぬりぬり

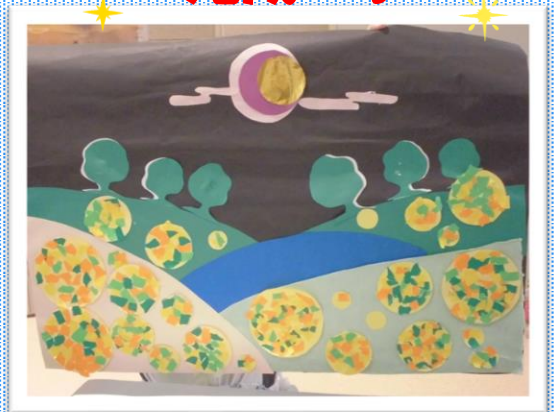
しっかり
塗らなきゃね！



指先を使って紙片をちぎる作業
で、手指の巧緻性の維持・向上
を図ります。個々が制作した菜
の花を持ち寄って飾り、共同制
作の楽しさを味わいました。



完成～♪



ジャ～ン！

どうですか～？？



おお～！

全体を見て
バランスも大事ね！

なかなかいい出来よ～♪
綺麗にできたわね☆



社会の変化とニーズを踏まえ、財団の基本理念と職員行動指針の見直しを行いました。新たな理念のもと、職員一同取り組んでいきます。今年度も、よろしくお願いいたします。

記：看護部長

